

樽前自然観察園

樽前自然観察園は苫小牧市の西端に位置する樽前地区で旧森田遊園として一般開放したのですが、その後十年程手入れがされていないままとなり荒れておりました。ここは、一周1km程の沼があり斜面、起伏、出張りと様々な地形となっていてまた、海、山が近く比較的温暖であることから大変自然豊かであり多種多様な動植物を観察する場として最適なところudur。このような自然を残していきたいと考え前田一步園の助成金に頼りたく申請したものです。

ある時、一人の若者が無断で園内の野草を掘り持ち帰ったことがありました。旧看板森田遊園が掲げられており勘違いをされたと思い看板を「樽前自然観察園」としました。この思いは、野草の花や実の成長過程を観察するところで、山菜と同様に摘み取ってよいところではないです、という思いからです。草花が成長することを見ることで自然に関心度が高まると考えています。

ここには、貴重な野草もたくさんあります。この辺りでは見かけることはない高山植物のエゾトウチソウもその一つでここで咲いていることに大変驚きました。残念ながらそれを鹿が食べてしまう被害が出ています。対策が必要と考えておりますが、増え続ける鹿には頭を悩ませているところです。

植物たちが突然発生したり消えたりすることは林床条件に過敏であることを感じています。

動物では、最近見かけることが少なくなりましたがエゾモモンガ、エゾクロテン、イイズナ、イタチなども見ることもできました。また、野鳥の中ではカワセミ、オオルリ、キビタキなどは毎年子育てをしているところが見られます。春と秋にはミサゴ、冬にはオジロワシ、ケアシノスリ、ダイサギ、沼の中ではオニヤンマ、ホタル、ニホンザリガニ、ミズカマキリ、イトヨなど本当に多種多様な動植物が身近に見られています。

この自然豊かな地を是非若い人や子供たちに来てもらい自然に対しての興味と大切さを実感してもらうことまた、心身に苦痛を持っている人たちにも少しでも癒される場として役立つことができればと考え努力しているところです。

広い園内の管理については、在来種を護るための手入れを心がけてきました。柴、笹、葦、草の手入れの範囲はまだまだ広く大変かと想像しますが頑張りたいと思います。既に手入れをしてきたところでは、野鳥が好むナナカマド、アオバトが好きな桜、カワセミヤマセミの止まる枝など少しでも条件が良くなるように心がけています。園内の整備についてはこれからも課題となりますが、来園者の方が楽しかったまた来ます。という言葉や仕事を休んでいた人が職場復帰できるなど喜びの言葉が励みとなり、また頑張ろうとこちらも元気をもらっています。また、居間を改造しサロンとして写真集や図鑑、自然に関する資料なども用意しており自由に利用してもらっています。

私自身数度の大病を経験し今も数々抱えていますが自然からの癒しに支えられ毎日を過ごし、体が動く間はこの地で役立ちたいと思っていました。夢は諦めず持ち続けることが大切と考えて少しずつできる範囲の整備を続けてきましたが、一步園の助成金を受けられたことで一気に観察園の整備が進みました。感謝の気持ちでいっぱいです。段々と利用者の理解も高まり協力も得られるようになってきています。沼の橋修復も橋桁工事を引き受けてくれる業者が見つかり3月中旬に出来上がりました。この橋板が助成金で仕上げられていることについて来園者に伝えていきたいと考えているところです。

この度の前田一步園財団の助成金に対し只々感謝しているところです。ありがとうございました。

以 上

